

# 学校だより

第5号



平成28年7月20日発行

## 「交通安全キャンペーン」での活躍から

校長 鈴木 久之<sup>ひさの</sup>

7月2日(土)は「一年の折り返しの日」でした。

7月に入ると一年も下半期、一年の折り返し地点を通過したという感じがします。学校では、1年のスタートの1学期が無事に終了することができました。4月に見られた子どもたちの不安げな表情も和らぎ、暑さに負けず、笑顔と元気に溢れる終業式でした。

これまでの皆様の御協力に心から感謝申し上げます。



さて、6月29日(水)東金警察署の「交通安全キャンペーン」に高等部園芸班が参加してきました。警察署前の沿道で、警察署員や交通安全協会の方とペアを組み、ドライバーの方々に「私たちが育てた花です。どうぞ。」とプレゼントしました。ドライバーの方々は、初めのうちは何だろうとげげんな面持ちですが、生徒たちから花を手渡されると、皆さん笑顔になり「ありがとう」と応えてくれました。このやりとりを通して、生徒たちは大きな自信を得ることができました。そして、「自分もやれるじゃないか」「私はかけがえのない存在だ」という自己肯定感が一気に高まった瞬間でした。

人は、自分自身が認められ、役に立つ存在だと分かると、意欲が出て自ら動き出すことができるようになります。2学期からも、このような社会貢献活動をはじめ、さまざまな場面で子どもたちが力を発揮でき自己肯定感を高められるよう学習活動に取り組んでいきたいと思ひます。

### 「校長と語る会」(6月20日)で主に話題になったこと

- ・防災備蓄の状況を知りたいので、行事の際に展示してほしい。
- ・月曜日は参加が難しい。金曜日がよい。また、参観週間とこの語る会を一緒に開催することはできないだろうか。
- ・「語る会」だと堅い感じがする。「お茶会」のようなサロン風になるとよい。
- ・学校ホームページに学部別のコーナーができないだろうか。
- ・校地内に情報掲示板のような物があるとよい。
- ・スポーツ大会等、選抜の行事でも遠慮なく活躍を広報してほしい。
- ・暑い場所については、遮熱染料などを塗れないだろうか。

今回も、保護者の皆様から、子育てや学校運営に関する日々の想い等を直接うかがうことができました。今後も、保護者の皆様からの声をいただきながら、お子さんの教育を進めていきたいと思ひていますので、いつでもお寄せいただきたいと思ひます。